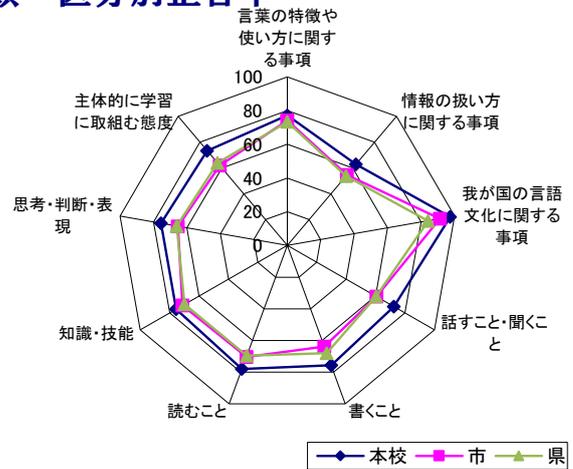


宇都宮市立富士見小学校 第5学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	言葉の特徴や使いに関する事項	77.2	74.2	73.3
	情報の扱い方に関する事項	62.9	54.7	53.8
	我が国の言語文化に関する事項	97.4	91.2	84.2
	話すこと・聞くこと	72.4	60.6	60.4
	書くこと	75.6	63.8	68.0
	読むこと	78.0	70.4	69.6
観点	知識・技能	75.6	71.3	69.9
	思考・判断・表現	75.5	65.4	66.1
	主体的に学習に取り組む態度	73.4	61.9	64.0



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
言葉の特徴や使い方に関する事項	<p>○本領域の平均正答率は77.2%で、県の正答率を3.9ポイント上回った。</p> <p>○「4年生の漢字の読み」の平均正答率は出題された問題すべてにおいて95%以上で、県の正答率を4ポイント以上上回った。</p> <p>●「言葉の学習」に関する出題では、県の正答率を下回る部分もあり、やや苦手としている傾向が見られた。</p>	<p>・「漢字を書く」、「文法」、「語彙」については、習熟を図るために検定やステップアップシートなどを繰り返し行ったり、国語辞典を使っての意味調べの習慣化を図ったりするなどしていく。</p> <p>・漢字学習に意欲的に取り組んでいる児童は多いので、引き続き指導を継続していくとともに、学習した漢字を意識して使っていくように指導していく。</p>
情報の扱い方に関する事項	<p>○本領域の平均正答率は62.9%で、県の正答率を9.1ポイント上回った。</p> <p>○「情報と情報との関係について理解し、理由や事例を挙げながら話している」の平均正答率は62.9%で、県の正答率を18ポイント上回った。</p> <p>●説明文の「情報と情報との関係について理解し、段落相互の関係を捉える」の平均正答率は42.2%で、県の正答率を0.6ポイント上回っているが、他領域に比べて正答率が低く、無回答も6.9%だった。</p>	<p>・説明文の読解では、読み取りの学習をするときに、全体の構成や、まとめ、段落の関係と役割を意識して考えることができるよう指導を継続していく。</p>
我が国の言語文化に関する事項	<p>○本領域の、平均正答率は97.4%で、県の正答率を13.2ポイント上回った。</p>	<p>・「ことわざ」や「慣用句」に興味をもち、自主学习などを通じて意欲的に学習している児童が多いので、引き続き指導を継続していくとともに、日常の場面でも生かせるよう声かけをしていく。</p>
話すこと・聞くこと	<p>○本領域の平均正答率は72.4%で、県の正答率を12ポイント上回った。</p> <p>○「話し手が伝えたいこと」の中心を捉え、自分の考えをもっている」の平均正答率は71.6%で、県の正答率を16.7ポイント上回った。</p> <p>●「司会の役割を果たしながら話し合い、意見の相違点に着目して、考えをまとめている」の平均正答率は69.8%で、本領域中最低である。県の正答率を3.9ポイント上回ったが無回答も4.3%だった。</p>	<p>・話を聞くときに、「その要点は何か」ということや個人やグループの意見の「共通点や相違点」に着目することが大切であることを意識付けし、授業を含めた様々な場面で話の聞き方を今後も継続して定着させていく。</p>
書くこと	<p>○本領域の平均正答率は75.6%で、県の正答率を7.6ポイント上回った。</p> <p>○「自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして文章を書いている」の平均正答率は79.3%で、県の正答率を10.6ポイント上回った。</p> <p>●「文章を書く」の無回答は他領域と比べて最も多く、12.1%だった。</p>	<p>・主に読み取った事実を文に書くことについての力は、定着している児童が多い。各教科を通じて、学習の振り返りやまとめの場面などで自分の意見や思いを書く取組を、引き続き継続して行い、児童に経験を積ませることで技能や表現力をさらに育てていく。</p>
読むこと	<p>○本領域の平均正答率は78.0%で、県の正答率を8.4ポイント上回った。</p> <p>○「文章を読んで感じたことや考えたことを共有している」の平均正答率は80.2%で、県の正答率を14.3ポイント上回った。</p> <p>●「登場人物の気持ちの変化や情景について、場面の移り変わり結びつけて具体的に想像している」の平均正答率は64.7%で、本領域中最低である。県の正答率を7.9ポイント上回ったが、無回答が6.9%だった。</p>	<p>・物語文の読解では、叙述に即して文章を読んだり、登場人物の気持ちが分かる文や言葉に注目したりできるようにする。説明文の読解では、段落の構成に気を付けて要旨を読み取ることができるようにする。</p>